

い けん てい あん ぼ しゅう
ご意見・ご提案を募集します

ご意見・ご提案の募集期間

令和5年10月16日(月)から11月15日(水)まで

新たな「総合計画」づくりのスケジュール

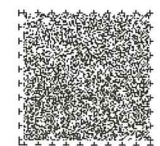
令和5年 10月	新たな「総合計画」の骨子を作成・意見募集
令和5年 12月	新たな「総合計画」の素案を作成・意見募集
令和6年 3月	いただいたご意見や県議会での議決等を経て、新たな「総合計画」を策定

新たな「総合計画」骨子に対するご意見・ご提案をお寄せください

あなたのことについてお尋ねします(任意)
 性別 ▶ 男性 女性 年齢 ▶ 10代以下 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

ご意見・ご提案は「新たな総合計画 骨子に対する意見・提案」と明記して、
 次のいずれかの方法でお寄せください。(様式は問いません)

 〒231-8588 神奈川県政策局政策部総合政策課宛 (住所の記載は省略できます)
  045-210-8819
  電子申請システムは右の二次元コードにアクセスしてください



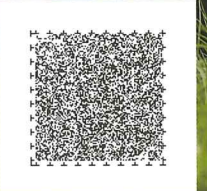
新たな総合計画の骨子を作成しました

新かながわランドデザイン

ご意見・ご提案をお寄せください



活字文書読上げ装置で、
 情報を音声で
 聞くことができます。
音声コード



基本構想の
見直しの背景

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大や国際情勢の不安定化
- 少子高齢化の深刻化や本格的な人口減少社会の到来
- デジタル化の加速や脱炭素化の潮流

神奈川の将来のあるべき姿を描き、それに向けて県がどのような政策を展開するのか、県民の皆さんにお示しします。新たな総合計画に対するご意見・ご提案をお寄せください。



詳しくはこちら

基本構想 骨子(概要)

第1章 基本目標

- 1 目標年次 **2040(令和22)年**
- 2 基本理念 **「いのち輝くマグネット神奈川」を実現する**
- 3 神奈川の将来像
 - (1) 誰もが安心してくらす やさしい神奈川
 - (2) 誰もが自らの力を発揮して活躍できる神奈川
 - (3) 変化に対応し 持続的に発展する神奈川



第2章 政策の基本方向

- 1 政策展開の基本的視点 基本目標の実現に向けて、県が政策展開するに当たっての基本的な視点
 - (1) 将来に希望の持てる社会をつくります
 - (2) 国内外から選ばれ、持続的に発展する都市をつくります
 - (3) 地球規模の課題に対して役割を果たします
 - (4) 誰もが自分らしく生きられる社会をつくります
 - (5) 安全・安心で持続可能な社会をつくります
 - (6) 多様な担い手との協働・連携を強化します
 - (7) 市町村との協調・連携のもと、広域自治体の責任と役割を果たします
- 2 政策分野別の基本方向

○子ども・若者・教育	○産業・労働	○共生・県民生活
○健康・福祉	○環境・エネルギー	○危機管理・くらしの安心
		○県土・まちづくり
- 3 地域づくりの基本方向
 - (1) 基本的考え方
 - (2) 地域政策圏
 - 川崎・横浜地域圏
 - 三浦半島地域圏
 - 県央地域圏
 - 湘南地域圏
 - 県西地域圏

実施計画 骨子(概要)

- 計画期間 **2024(令和6)年度から2027(令和9)年度までの4年間**
- めざすべき4年後の姿 **「県民目線のデジタル行政でやさしい社会の実現」**
- プロジェクト(重点施策)

テーマⅠ 希望の持てる神奈川

- | | | |
|------|----------|------------------------------|
| PJ 1 | 子ども・若者 | ▶ 子ども・若者が明るい未来を描けるかながわ |
| PJ 2 | 教育 | ▶ 変化の激しい社会に適應できる柔軟で自立した人材の育成 |
| PJ 3 | 未病・健康長寿 | ▶ 未病改善や医療・介護の充実による生き生きとくらす社会 |
| PJ 4 | 文化・スポーツ | ▶ 心身ともに健康で豊かな生活と活力ある地域社会 |
| PJ 5 | 観光・地域活性化 | ▶ かながわの地域資源を生かした魅力的な地域づくり |

テーマⅡ 持続的に発展する神奈川

- | | | |
|------|--------|-----------------------------|
| PJ 6 | 経済・労働 | ▶ 県内産業の活性化と多様な人材の活躍促進 |
| PJ 7 | 農林水産 | ▶ 地産地消の推進による持続可能な農林水産業の実現 |
| PJ 8 | 脱炭素・環境 | ▶ 未来のいのちや環境を守る脱炭素社会の実現をめざして |

テーマⅢ 自分らしく生きられる神奈川

- | | | |
|-------|------|------------------------------|
| PJ 9 | 生活困窮 | ▶ 誰もが自分らしく夢や希望を持つことができる地域づくり |
| PJ 10 | 共生社会 | ▶ 障がい、国籍、性別によらない、ともに生きる社会の実現 |

テーマⅣ 安心してくらす神奈川

- | | | |
|-------|--------|--------------------------|
| PJ 11 | くらしの安心 | ▶ くらしや経済活動を取りまく脅威から県民を守る |
| PJ 12 | 危機管理 | ▶ 災害に強いかながわをめざして |

テーマⅤ 神奈川を支える基盤づくり

- | | | |
|-------|------|-------------------|
| PJ 13 | 都市基盤 | ▶ 持続可能な県土の形成をめざして |
|-------|------|-------------------|

○神奈川の戦略

- | | |
|------------------------|-----------------|
| (1) ヘルスケア・ニューフロンティアの推進 | (3) ロボット共生社会の実現 |
| (2) 輝き続ける人生100歳時代の実現 | (4) 共生共創事業の推進 |
| | (5) グローバル戦略の推進 |

